

4.4.1

元気な歌を聞いたら 長生きできますよ

大総小学校 老人ホームを慰問

大総小学校(内山秀夫校長)では、「思いやりの心を育てよう」と、4年前から福祉活動の一環として、老人ホームの慰問を行っています。今年3月11日、1年生から3年生の子どもたちが老人ホームを訪れました。

子どもたちを代表して渡邊奈美ちゃん(3年)が「おじいちゃん、おばあちゃん私たちの元気な歌を聞いたらきっと長生きできますよ。楽しんでください。」とあいさつ。そのあと、みんなが知っている「春が来た」「たなばたさま」など、四季を歌で綴ったり、自分たちで作った首かざりや手紙をプレゼントしました。すると、おじいちゃん、おばあちゃんのなかには、うれしさを隠せず、「ありがとう、大切にしますよ。」と、握手を求めている人もいました。



子どもたちの歌に大きな拍手

新しい旅立ち 卒業式

横中 3月12日・上小 3月16日
横小 3月17日・大小 3月18日



シャトルを追って、お母さんもリフレッシュ

ハプニング続出 婦人バドミントン大会

婦人バドミントン大会が2月21日、海洋センター体育館

で行われました。

試合は、7チームのリーグ

戦。出場したお母さんのほとんどが、バドミントンを始めて1年から3年といった人でした。コートでは「シャトルをひろおう」と必死で、思わずラケットが手からはなれてしまったり、また、靴が脱げてしまったりというハプニングもあり、会

場は笑いあいの終始なごやかな雰囲気でした。

愛好者の一人は、「一生懸命頑張っているお母さんの姿はとても素敵なんです。いま、バドミントンを続けているお母さんが少ないので、今日出場した方にはぜひ続けてほしいですね。」と、話してくださいました。

少しでも興味があるお母さん、はじめてみてはいかがでしょうか。

●大会結果

- 優勝 栗山チーム
- 準優勝 長倉Bチーム
- 第3位 上堺Aチーム

町内の中学校、各小学校の卒業式が、それぞれ行われました。

今年の卒業生は中学校222名、そして、小学校は203名。先生方、在校生、そして、たくさんの父兄に見送られ、母校の思い出を胸に巣立っていきました。

4月から新しい学校、また、社会で頑張ってください。



恩師や友人との思い出を胸に新たな出発